

第12回 (リテラシ) HTML入門

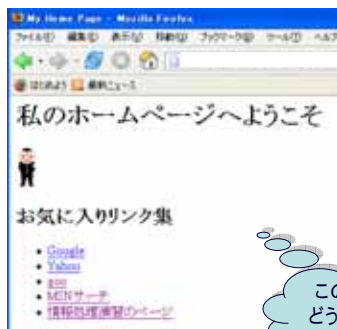
Literacy

今日の内容

1. Webページの記述言語HTML
2. タグのいろいろ
3. 自分のWebページの作成
 - WordのファイルをHTMLに変換する。
4. 情報の発信
 - Webページを公開する。
5. 今日の課題
 - 第3回レポートを自分のホームページとして公開する。

Literacy

Webページの例「ようこそ」



このページは
どうやって書か
れているの？

Literacy

Webページの記述言語 HTML

- 現在のWebページはHTML (Hyper Text Markup Language)によって書かれている。
- HTMLは、Web上でドキュメントや写真、音声、サービスなどを提供するために開発された。
- 最新バージョンは 4.01で <http://www.w3.org/TR/html401/>で、その仕様が定義されている。
- ワープロでは、文字の大きさや色などの属性を持っていて、それらを指定することで、様々な表現ができる。HTMLは、このような属性指定をする言語である。
- タグと呼ばれる記号を利用して、ドキュメントに様々な意味づけ(フォントの変更、リンク、画像の表示、プログラムの起動など)を行う。

Literacy

HTMLの特徴

- タグ: 開始タグ <TAG名> と終了タグ </TAG名>
例) <h1> 私のホームページ </h1> (見出し1)
例外) (お辞儀学生画像)
http://www.cyborg.ne.jp/~yoko/1105/anime/bow_b/anime.htmlより

■ 最も基本的な形

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<html>
  <head>
    <title> ... </title>
  </head>
  <body>
  </body>
</html>
```

HTML 仕様

ブラウザのタイトル部分で表示される内容

ブラウザの本体部分で表示される内容

Literacy

Webページの例「ようこそ」の中身

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<html>
<head>
  <meta content="text/html; charset=Shift_JIS" http-equiv="content-type">
  <title> My Home Page </title>
</head>
<body>
<h1>私のホームページへようこそ</h1>
<h2>  お気に入りリンク集 </h2>
  <ul>
    <li> <a href="http://www.google.co.jp"> Google </a> </li>
    <li> <a href="http://www.yahoo.co.jp"> Yahoo </a> </li>
    <li> <a href="http://www.goo.ne.jp/"> goo </a> </li>
    <li> <a href="http://search.msn.co.jp/">MSNサーチ</a> </li>
    <li> <a href="http://cl.is.kyushu-u.ac.jp/Literacy/">
      情報処理演習のページ</a> </li>
  </ul>
</body>
</html>
```

Literacy

Webページの例「ようこそ」の解説

titleタグで囲まれた文字

見出し1タグ<h1>と</h1>で囲まれた文字

イメージタグで指定された画像

見出し2タグ<h2>と</h2>で囲まれた文字

番号なしリストタグとで囲まれた項目

リスト項目タグとで囲まれた各文字列

タグのいろいろ

- <h1>(～<h6>) 見出し </h1>(～</h6>)
 - 番号無しリスト
 - 番号つきリスト
 - 九州大学のホームページへのリンク
 - <!-- コメント -->
 - (画像)
- リンク先のURL
- 画像ファイルの名前

テーブルタグ

```

<table border="1">
<caption>講義内容</caption>
<thead>
<tr><th>講師</th><th>タイトル</th></tr>
</thead>
<tbody>
<tr><td>Q太郎</td><td>HTML入門</td></tr>
<tr><td>Q太郎</td><td>ホームページ作成</td></tr>
</tbody>
    
```

行

見出し

データ

テーブルのイメージ

captionタグで囲まれた文字

thタグ(ヘッダ)で囲まれた文字

tdタグ(データ)で囲まれた文字

自分のWebページの作成

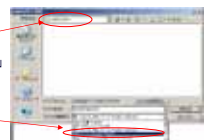
発信する情報を保存したHTMLファイルを作成する。

1. どんな内容を発信するのかを決める。
 - ネットワークのエチケット(ネチケット)に反しないような内容にする。
 - 誰が見ているかわからないので、個人のプライバシーに関する情報は載せないようにする。
 - 他人の著作権を侵害するものや、他人が不快に思うものなどは載せない。
2. HTML言語で記述されたファイルを用意する。
 - Microsoft Word で作成して、HTML形式で保存する。
 - HTMLエディタで作成して、保存する。
 - 一般のエディタを使用してHTML データを直に入力し、保存する。

どれを使用しても良いが、Word が最も簡単(慣れているから)。

WordでのHTMLファイルの作成(1)

- Word を使用して、普通に文書を作成する。
 - 文字の色や大きさを変更していても良い。
 - 表や図(画像)が含まれていても良い。
- 作成したものを予備として保存しておく。
- [ファイル] [Webページとして保存]をクリックする。
- [名前を付けて保存]のウィンドウが表示される。
 - 保存先は「public_html」とする。
 - ファイルの種類を「Webページ(*.htm; *.html)」とする。



WordでのHTMLファイルの作成(2)

- メッセージが表示されること
があるが、とりあえず[続行]
をクリックする。
- 本文はHTMLファイルとして、
画像は別ファイル(gifファイ
ル)として保存される。
- gifファイルは、「???.file」
(??はhtmlのファイル名と同
じ)というフォルダの中に保
存される。



Litency

情報の発信

情報の発信は使用する計算機システムに大きく依存する。

- 決められたフォルダにファイルを格納する。
 - 一般には、ftp(File Transfer Protocol)などのファイル転送プログラムを使用して、Webの情報を発信する計算機(Webサーバ)にHTMLファイルを転送する。
 - 教育用計算機システムでは、Webサーバ上の各自のホームフォルダがzドライブとして見えているので、ファイル転送を行う必要はない。
 - 'z:\public_html'が発信用のフォルダと決めてあるので、作成したHTMLファイルおよび画像ファイル(フォルダごと)をこのフォルダにコピー(移動)する。
 - ホームページのトップページはファイル名を「index.html」とする。
- 自分のホームページのURL
ユーザ名が「te100001」である学生の場合
- http://www.s.kyushu-u.ac.jp/~te100001/


Litency

教育用計算機システムの特異事情

- ファイルのパーミッション(permission)の設定
 - セキュリティの関係で、教育用計算機システムでは、自分以外の人にファイル(フォルダ)の中身をみせることができない設定になっている。
- ↓ Webの情報を見る人は、作成した本人ではない。
- ファイル(フォルダ)のパーミッションを開かなければならない。
 - パーミッションは、Windows上でファイルを保存するたびに元に戻るため、**保存のたびに**変更しなければならない。
(毎回行うのは、**次ページ以降のパーミッションの変更方法(1)または(2)**)

Litency

パーミッションの変更方法(1)PCでの設定

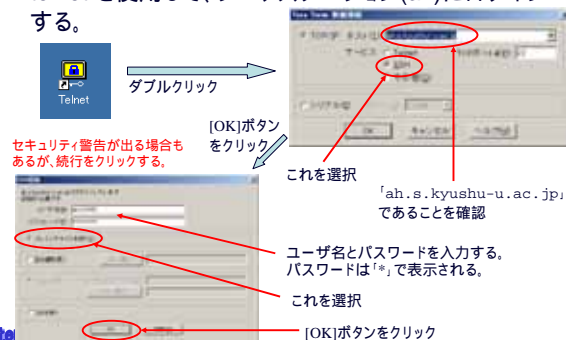
- デスクトップ上のアイコン「WWW公開」をダブルクリックする。
- 
- すると、窓が開き、「WWWページを全世界に公開しますか? Y or N or H」と尋ねてくるので、**y**を入力する。
 - 次に、「パスワードを入力してください」の要求通りに、
Passwd(ah.cse.ec.kyushu-u.ac.jp): ← **パスワード**
のプロンプトの後にパスワードを入力する。
入力しても見えない
 - 「設定が終了しました」「何かキーを押してください」と表示されれば設定は終わり。Enterキーを押して終了。

Litency

パーミッションの変更方法(2)WSでの設定

参考資料

- telnetを使用して、ワークステーション(ah)にログインする。



Litency

パーミッションの変更方法(2)WSでの設定(続き)

- ウィンドウが開き、「ah%」(プロンプトと呼ぶ)の右横で点滅する長方形(カーソル)が表示される。
(「ah%」でなく、「%」だけの時もある。)
- 「public_html」フォルダの中の全てのファイル(フォルダ)のパーミッションを変更する。
 - **大文字、小文字は区別される**ので、確実に下のとおりに入力する。

```
% w3public_html
WWWページを公開しますか? y or n y
% exit
```
- ・ 何もメッセージが表示されずに、新たにプロンプトが表示されれば、コマンドの実行が成功したことになる。
- ・ 何かメッセージが表示された場合は、そのメッセージに従って、コマンドを入力しなす。

Litency

今日の課題

- 第3回レポートを、自分のホームページとして公開しなさい。